



明野歴史民俗資料館では、第13回企画展「人生儀礼～誕生・結婚・葬送～」を8月6日から9月30日まで開催します。ぜひ、お越しください。(内海)

人生儀礼～誕生・結婚・葬送～

人が一生の中で通過する儀礼を、「人生儀礼」や「通過儀礼」のように呼びます。「人生儀礼」は、人が、次の段階に進む時に通過する儀礼で、さまざまな信仰や呪術的観念により成り立っています。「人生儀礼」は昭和30～40年代に大きく変化したと言われます。

本企画展では、特に「誕生」・「結婚」・「葬送」に焦点をあて、北杜市内の各町の民俗を中心に、その紹介、民具の展示をします。

今回のかわら版では、「誕生」についてお話しします。

妊娠すると、まず安産祈願などで神社を訪れますが、北杜市で子授けや安産祈願の神様として有名なのは、須玉町江草にある勝手子安神社です(写真1)。須玉町内だけでなく、現在の北杜市内外から多く参拝者がいました。毎年4月に行われる神社の祭礼は、お札を貰いに来る、各地の子安講の代参者(講の代表として参拝に来る人)で賑わったそうです。



写真1 勝手子安神社

妊娠5ヶ月目の戌の日(犬はお産が軽いから)には、腹帯を締めますが、その腹帯は妊婦の実家から贈られます。出産前後には、腹帯や餅など、妊産婦の実家から贈られてくるものが多いですが、それは、実家から贈られる布や食べ物は、妊産婦や赤ん坊に力をつけると信じられているためです。

赤ん坊が誕生すると、「ウブメシ」を炊き、赤ん坊に産着を着せ、2～3日経つと産婦の実家から「チカラモチ」と呼ばれる餅が贈られ、産婦が食べるほか、お産見舞い「ボコミ」に来た近隣の人にも振る舞います。



その後、多くの家ではお七夜に命名をします。その他、お七夜には、「便所の神様」にお参りをします。便所には、出産に深く関わる「便所の神様(美人の神様)」がいるとされ、便所にお参りに行き、臍の緒を、米や扇子などと共に便所にお供えしました。そして、赤ん坊に便所をまたがせます。お七夜のお祝いが過ぎると、生後約1ヶ月にはお宮参り、100日目にはお食い初めをします。

このようにして、様々な誕生にまつわる「人生儀礼」を経ることにより、赤ん坊はその家の子となっていくります。

写真右上：命名札
(中山梅三氏撮影 山梨日日新聞社所蔵昭和30年頃 山梨市牧丘町)
写真左：お宮参り(『須玉町史』所収)
写真右：お食い初め



第13回企画展「人生儀礼～誕生・結婚・葬送～」は、開催期間が短めとなっております。どうぞお見逃しなく！

かやぶんミニ★ニュース ミニチュア縄文土器を作ったよ!!

7月25日、「ドキドキ!! まいぶんシリーズ」でミニチュア縄文土器作りをしました!



毎年大人気のミニチュア縄文土器作り。今年もたくさんのお子様達が参加してくれました。

昨年までとは違い、転がして作った粘土紐を、輪のように積んでいって土器の胴部を作る、「輪積み」という方法で作りました。

土器の形が出来上がったら、文様をつけていきます。編んだ縄や、文様が彫り込まれた木片、ヘラ、竹などで、好きな文様をつけていきます。

初めての方法で少し難しかったですが、みんな、それぞれ個性の違った土器を作りました!



できあがった土器は約1週間乾燥させて、野焼きをしました。燃え上がる炎の中、いかにも“縄文土器らしい”色に焼き上がりました。

みんな、楽しい夏休みの思い出になったね。



見るだけじゃもったいない!
重要文化財「八代家住宅」



=八代家でお月見=

平成21年10月3日(土)午後4時から

場所：八代家住宅

内容：第1部 お月見団子を作ろう
(親子対象・要申込み)

参加費：100円

第2部 お月見コンサート
～篠笛と朗読～

出演：篠笛奏者 近本瑠美子氏
入場料：300円

八代家住宅のイベントでは、イベントをお手伝いしてくれるサポーターズも随時募集しています! スタッフ側でイベント参加すると楽しさも倍増♪
みんなでワイワイ、楽しみながらイベントを作り上げていきましょう!

お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL/FAX:0551-25-2019

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金：1000円 年会費：1000円

=編集後記=

縄文土器作り、いかがだったでしょうか。それぞれの個性あふれる素敵な土器ができました。ドキドキまいぶんシリーズ、夏休みのスペシャルイベントでは、縄文体験がもりだくさん! 勾玉作りと体験発掘も、楽しみにして置いて下さいね。また、北杜市埋蔵文化財センターと明野歴史民俗資料館は夏期特別開館期間中です。8月20日までは土日も開館しています。新企画展の開始も間近となりました。この機会にぜひおこし下さい。

かやぶんかわら版 第52号

平成21年7月31日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp